

九州国際大学研究者情報

基 本 情 報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	姫 艶彦 Ji Yanyan
職名	准教授	E-mail	y-ji@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

2015(平成27)年3月	広島修道大学商学部経営学科卒業 学士(経営学)
2016(平成28)年3月	広島修道大学大学院商学研究科修士課程修了 修士(経営学)
2019(平成31)年3月	関西学院大学大学院商学研究科修士課程修了 修士(会計学)
2022(令和4)年3月	九州大学大学院博士課程経済学府博士後期課程 単位取得満期退学
2024(令和6)年3月	九州大学大学院博士課程経済学府博士後期課程修了 博士(経済学)

■ 主な職歴

2022(令和4)年4月	九州大学 経済学研究院 助教
2024(令和6)年4月	城西国際大学 経営情報学部 助教
2025(令和7)年4月	九州国際大学 現代ビジネス学部 准教授(現在に至る)

教 育 活 動

■ 主な担当授業科目

○ 学 部：会計学1～4、経営資格講座
○ 大学院：

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：
○ 教育活動：
○ 免許・資格：

研 究 活 動

■ 研究分野

研究分野	
主な研究テーマ	

キーワード	
-------	--

■ 主な著書・論文等

著書 ○ ○
論文 ○ 「日本の中小企業会計の選択適用に関する税理士の意識調査」(共著) 会計第 190 巻第 2 号、PP222-236 ○ 「非財務情報と MD&A に関する研究の新たな方向性」(単著) 経済論究第 169 号、PP1-21 ○ 「MD&A における将来志向情報の開示に関する分析」(共著) 九州経済学会年報第 59 号、PP27-32 ○ 「財務報告における記述情報研究の意義—トーンに関する研究レビューを中心に」(共著) 佐賀大学経済論集第 54 巻第 4 号、PP101-125 ○ 「MD&A における将来志向情報のトーンの有用性：極性辞書を用いた分析」(共著) 経済学研究第 90 巻第 2・3・4 号、PP35-51
学会発表 ○ 「非財務情報と MD&A 研究の新たな方向性」(単独) 日本会計研究学会第 107 回九州部会、於：九州大学 ○ 「MD&A における将来志向情報の開示に関する分析 (共同) 九州経済学会第 70 回大会、於：九州大学 ○ 「有価証券報告書における将来予測情報開示企業の特性分析—機械学習を用いた実証研究—」(共同) 国際会計研究学会第 38 回全国大会、於：関西学院大学 ○ 「MD&A における将来志向情報のトーンの有用性：極性辞書を用いた分析」(共同) 日本会計研究学会第 112 回九州部会、於：九州産業大学 ○ 「MD&A における将来志向情報のトーンの有用性—深層学習アプローチによる分析—」(共同) 日本会計研究学会第 83 回大会自由論題報告、於：早稲田大学
その他

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

中小企業会計学会、日本会計研究学会、九州経済学会、国際会計研究学会

■ 受賞等

() 年 月	
---------	--

■ 研究助成金による研究

○ 科学研究費補助金 基盤研究 (B) 課題番号 23H03459 (研究分担者)、研究代表者：池田大輔、2023-2026 年度
○ 科学研究費補助金 若手研究 課題番号 24K16476 (研究代表者)、2024-2025 年度
○ 公益財団法人トランスコスモス財団助成金 サステナビリティ開示基準の設定に関する研究 (研究分担者)、研究代表者：大石桂一、2024 年度

社会における活動等

-
-
-

大学運営活動等

-
-